

## 資産形成を阻むモノ 1 (資産形成コラム)

**皆**さんの資産形成は順調に進んでいますか？ ちょっと上手く進んでいないという方は、以前コラムでもお伝えさせていただいたパーキンソンの法則に嵌ってしまっているかもしれませんので、その場合はご相談いただくか、改めて『パーキンソンの法則』のコラムを私の個人HPからバックナンバーをご参照ください。(「ソニー生命 山田新」で検索すると出てきます。)

今回は上記以外に資産形成を阻むモノについてお伝えいたします。大きく2つ、1つ目は、人生は決して平坦な道のりではなく、時にさまざまな**坂(さか)**に例えられることがあります。上り坂、下り坂、それとマサカ。実はこのマサカの時に資産形成が出来なくなってしまいます。そして2つ目は、まるで穴の開いたバケツに水を溜めている状態の借金・ローンを支払いながらの資産形成です。このコラムでは1つ目について詳しく書いていきます。

**マ**サカとは人それぞれ捉え方がありますが、ここではまさか自分や家族が大病するなんて、まさか自分や家族が災害や事故に巻き込まれ

て大きな損害を被ったり最悪命を落としてしまうなんて、まさか突然仕事を失ってしまうなんて等の少し現実的でダメージの大きなマサカについて、どのように対策すれば良いかをお伝えします。と、その前に事前コストと事後コストと言う考え方が重要になってきますので、それから説明していきたいと思います。

一例として、私自身もそれほど整理整頓は得意な方では無いのですが、わが家の子どもたちは妻からの遺伝なんでしょうか（妻自身も認めている）、整理整頓と言うか片づけが極端に苦手です。そのため、出かける間際まで常にモノを探している状態です。妻と子どもたちの出かける前の状況を詳細に情景描写を交えてお伝えすると如何にやばい状態かが分かっていたらと思います。あまりにリアルで流石に恥ずかしいので、皆さんの想像にお任せいたします。もうお分かりの通り、常日頃整理整頓や片づけをほんの短時間やっていれば、後から毎度毎度酷い目に合うことはないと容易に想像出来ます。そしてもう一例、結構頻繁にあるのですが、私はお昼ご飯を外で食べる時に、行く場所を決めて地方なので車で出かけ、お店に到着するとまさかの定休日。結構頻繁にあります。そのくせ、これもお分かりの通り調べてから行けば良いのに、その少々の労力を惜しんで何も考えずに猪突猛進してしまうのです。調べるより行った方が早いと思

い込み、行った挙句やっていないので、次の店を探しながらウロウロ、最悪なのはその次の店も閉まっていたりすることもあります。我ながら、残念です。

この2つの例からもお分かりの通り（コスト・お金は発生していませんが）いかに事前にやっておく方が、時間も労力も少なく且つ精神的に安定するかが、容易に想像出来ると思いますし、もしかしたら実感されている方もおられるかもしれません。世の中にはこのような事象が山ほどあることも想像に難くないと思います。そして、事後に対応・対処することで、多くの時間や労力を要し、精神的にも疲弊し、無くしたモノを再度購入するお金や、車でウロウロする燃料代等不必要なお金が発生してきます。日常の笑って済ますことが出来る範囲の事象であれば、それ程シリアスにならなくても良いのかもしれませんが、今回のテーマ、将来の大切な大切な資産形成を阻むような事象については、少し真剣に考え対策する必要があるのかもしれません。

**改**めて、事前コストと事後コストに話を戻して、資産形成を阻む**マサ**  
**カ**に事前に備えておくか、事後に対処するかについてになりますが、突然  
の入院、突然の事故、地震や台風による自宅被害や失業、さまざまな**マサ**

カに事前に備えることの重要性はご理解いただけると思います。そして、これは私が保険会社に勤務しているからと言う安直な理由からではなく、いかに保険という仕組みが事後にかかるコストや精神的負担を軽減する、極めて有効な方法の1つであるかを改めて皆さんにお伝えしたいと思います。保険は人生を楽にしてくれます。そして、保険があるからこそ、**マサカ**の際にも滞りなく資産形成を継続することが出来るのです。もちろん、保険以外にも事後コストの脅威から逃れる方法はあると思います。家族や親戚、友人に頼ればその人たちが手を貸してくれることでしょうし、他にも方法はあるでしょう。ちなみに、失業の際にも実は強制加入の雇用保険が凄く役に立っているんですよ。それより、事前に今の会社・仕事だけに固執しないスキルや資格、経験をコストをかけて身につけておくこととても有効だと個人的に思います。ただ、先月の教育コラムにも書いたように、抽象化されあらゆるものに応用の聞かぬ、お金は多くの**マサカ=事後コスト**に対応することができます。そういった意味でも保険は直ぐに必要なお金に変わる金融商品になります。直ぐに必要なお金に変わる点も、預貯金のような徐々にしか増えていかない、**マサカ**の時に十分なお金が受け取れるか分からない金融商品より、優れている部分になります。

